

2021年11月12日

各位

会社名 株式会社ユーグレナ
代表者名 代表取締役社長 出雲 充
(コード番号: 2931)
問合せ先 執行役員 C F i O 若原 智広
(TEL. 03-3454-4907)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

株式会社ユーグレナ（以下、「当社」といいます）は、直近の業績の動向等を踏まえ、2021年8月13日に公表しました2021年12月期（2020年10月1日～2021年12月31日 ※）の通期業績予想（調整後 EBITDA のみ）を修正することとしましたので、お知らせいたします。

※ 2021年8月26日付で決算期（事業年度の末日）を毎年9月30日から12月31日に変更するための定款一部変更を行っており、決算期変更の経過期間となる当期は2020年10月1日から2021年12月31日までの15カ月間の変則決算となります。

記

<2021年12月期通期連結業績予想数値の修正（2020年10月1日～2021年12月31日）>

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	33,000	—	—	—	—
今回修正予想（B）	33,000	—	—	—	—
増減額（B－A）	—	—	—	—	
増減率（％）	—	—	—	—	
（参考）前期連結実績（2020年9月期）	13,317	△1,807	△1,457	△1,486	△16.00

（参考）調整後 EBITDA

前回発表予想 2021年12月期 150百万円

今回修正予想 2021年12月期 650百万円

※ 当期の業績予想は、売上高と調整後 EBITDA の2つを公表しております。調整後 EBITDA は、EBITDA（営業利益+のれん償却費及び減価償却費）+助成金収入+株式関連報酬+棚卸資産ステップアップ影響額、として算出しております。

当期は2021年6月30日をみなし取得日として連結子会社化したキューサイ株式会社において、連結子会社化時における棚卸資産のステップアップ（連結時点の棚卸資産を、正味売却価額（売価から見積追加製造原価と見積販売直接経費を控除した金額）に評価替る会計処理）により6,707百万円のみ益を棚卸資産に計上しており、商品販売による棚卸資産の払出しに伴って当該のみ益が売上原価として費用化されます。ステップアップにより計上したのみ益の費用化は当社のキャッシュ・フローへの影響を伴うものでないことから、キャッシュ・フロー創出力を示す指標である調整後 EBITDA の算出にあたり、当該影響額を足し戻す調整を行っております。

<修正の理由>

当第4四半期連結累計期間（2020年10月1日～2021年9月30日）においては、デジタルマーケティングの好調な推移、流通チャネルにおける売上の拡大、広告宣伝活動への投資の最適化やその他販売管理費の下振れ等により、調整後 EBITDA は想定を上回る 1,025 百万円に達しました。当第5四半期連結会計期間（2021年10月1日～2021年12月31日）においては、2022年12月期以降に向けた広告宣伝活動への投資拡大、M&A 関連費用の計上等により調整後 EBITDA のマイナスが想定よりも拡大する見込みですが、通期の調整後 EBITDA は 650 百万円を見込んでおり、前回公表した通期業績予想である 150 百万円を上回る見通しです。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上